

学校再開

校舎に戻った元気な声

待ちに待った 学校の再開

市では6月1日から、市内の小中学校の通常登校を再開しました。国内における新型コロナウイルス感染症の新規感染者が抑制できている状況であることや、近隣市の状況を踏まえた上で学校再開の判断をしました。通常登校再開にあたっては、子どもたちの感染防止のため、さまざまな対策を講じています。

児童生徒の感染症予防対策

- 児童生徒には、マスクの着用、手洗い・うがいを励行し、手指消毒液を用意
- 児童生徒の健康管理のため、非接触型の体温計を各クラスに1台用意
- 学校では、空き教室や特別教室を活用するなど、可能な限り3密を回避

- スクールバスは夏休み前までの間、増便、増車して対応
- 教室は十分な換気を行い、トイレや水飲み場、階段の手すりなどは、毎日消毒を実施
- 給食では「前を向いて食べる」、自衣の消毒、配膳係のフェイスマスク着用

体調管理アプリ LEEBERを導入

6月8日からはスマートフォンアプリを利用して体温・体調管理ができる「LEEBER for School」を導入しました。このアプリは検温結果と簡単な体調の報告がセットになっており、入力結果は自動的に学校に送信されます。これにより、書類の記載や手渡しなく、学校に家庭から子どもの体調を送信でき、学校におけるクラスター感染を未然に防ぐことが期待できます。